



あ し さ と

葦の里

No. 3,4 号

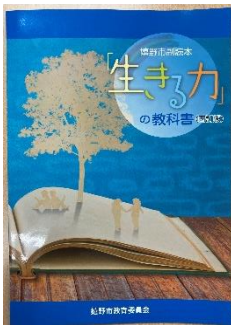
嬉野市立吉田中学校
令和 7 年 5 月 28 日
文責：校長 土岐 洋二

教育目標「賢く 優しく たくましい 生徒の育成」～地域とともに9か年の学びの中で～

○「生き生きタイム」が始まりました

市が作成した副読本「生きる力の教科書」(写真)を用いて、社会を生きぬくための自己解決力や知識、知恵を獲得することを目的とした「生き生きタイム」を、今年度は5月7日から始めました。

副読本の「生きる力の教科書」は、今年3月に改訂され四訂版となり、下記の内容などを3年間で学習していきます。



【内容例】

- ・SNSとマッチングアプリ
- ・インターネットとのかかわり方
- ・キャッシュレス決済
- ・薬物乱用
- ・契約

○あいさつ運動 ありがとうございました

5月7日(水)～9日(金)にかけて、PTA 総務福祉部の皆さんによる第1回あいさつ運動が実施されました。朝のお忙しい時間帯にご協力いただき、誠にありがとうございました。



生徒は7時30分以降に登校し、7時55分から8時までの時間に行われる生徒会文化委員長の放送を聞いて、一日をスタートしています。昨年に比べ、登校時間も早くなり、また、あいさつが上手にできる生徒も増えたように感じます。先日、あいさつ運動に来ていただいた地域の方から、以前と比べ、地域でもあいさつをよくしてくれるようになったと話され、嬉しく思いました。小学校時代には、「あいさつ名人」を目指して気持ちのよいあいさつを心掛けていたと思います。そのことを思い出しながら、中学生として、また、18歳からの成人になる準備としても、どんな「あいさつ」が人に好印象を与えるかを考えて(調べて)実践してみましよう。

○ご寄付いただきました！

国際ソロプチミスト佐賀フレンズ様より、これから心配される熱中症対策に役立てて欲しいとの思いから、熱中症対策用品(イススラリーとOS1)をいただきました。

気象庁の6～8月の平均気温が高い見込みで、昨年度に引き続き、全国的に猛暑になると予測されています。保健だより5月号で「暑熱順化」と「熱中症対策」についてお知らせしましたが、熱中症は命にかかわる病気です。生徒を熱中症から守るために、ご寄付いただいた用品を役立たせていただきます。本当にありがとうございました。

国際ソロプチミスト佐賀フレンズ様のご紹介

国際ソロプチミストとは、世界中で女性と女児の生活を向上させることに重点的に取り組み、奉仕活動を行われている組織です。

○仕事について学び、体験しました



5月23日(金)に一般社団法人佐賀県建設業協会の方々にお出でいただき、2年生を対象に職業講話・体験を実施しました。まず、建設業の仕事について説明いただき、その後、実際に重機の操作を体験しました。

生徒の感想には、「建設業の仕事は、女性も活躍していて、将来の夢が広がってよかった。」「失敗を恐れず自分がしたいことや興味あることにチャレンジしていきたい。」「建設業の仕事は、みんなの暮らしを安心・安全にするために、いろいろな会社や企業が協力して造ったり、守ったりしてくれているんだなと思いました。」など授業の中で、建設業への理解を含め、さまざまな学びができたようです。これからも子どもたちが自分の将来を考える機会を設けたいと考えています。



吉田中HP・QRコード

本紙のSNS等への転載は、お控えいただきますようお願いいたします。